

けやき山だより



発行日
H27. 3. 23 No. 3
発行者
泉松陵小学校 5年

第3号では、道グループと、アスレチックグループと、遊びグループの活動を紹介します。

<道グループ>

今年度は道を新しく2本つくりました。道づくりでは3つの道具を使います。1つ目は「くわ」です。くわは土を耕して平らにする道具です。2つ目は「かけや」です。かけやはハンマーみたいに大きいです。3つ目は「くい」です。くいはふつうのくぎが大きくなった感じです。くわで土を耕して、かけやでくいを打って道をつくります。この作業を何回もくり返します。それから道グループでは全校のみんなが安全に登れるようにするため道に木のチップをまいたり、木の葉のそうじをしたりしました。



<アスレチックグループ>



アスレチックグループは作成が途中だったツリーデッキに手すりを付けて完成させたり、ブランコやターザンロープを作って遊んだりしました。

ツリーデッキ作成では丸太をのこぎりで切ったり、穴をほったりしました。完成したツリーデッキの名前は・・・、「いず小デッキ」です！！このツリーデッキを全校のみんなに大切にしてほしいと思います。

<遊びグループ>

遊びグループでは、くいの実でふえ作りをしたり、木でやじろべえを作ったりしました。その他にもロープでブランコなど身近なもので、できる遊びもしました。そして、けやき山には昔からある木のブランコがあって、それは本当に自然にできたもので、今でも全学年が使い、愛されています。ずっと昔からあるのに根っこもまだいきいきとしていて、このブランコは、これからも愛されると思います！

